

令和 4 年 3 月 31 日

北海道知事 様

報告者

住 所 札幌市白石区本通 21 丁目南 1 番 10 号

氏 名 イオン北海道株式会社

代表取締役社長 青柳 英樹

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

北海道地域商業の活性化に関する条例第 32 条第 1 項 (附則第 5 項において準用する同条例第 32 条第 1 項) の規定により、次のとおり令和 3 年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオン登別店
所在地	北海道登別市若山町 4 丁目 3 3 - 1

2 地域貢献活動の実施期間

令和 3 年 3 月 1 日 ~ 令和 4 年 2 月 2 8 日

3 地域貢献活動の実施の状況

項 目	活動内容	実施時期	実 績
1. 地域との連携促進			
地域団体、組織への加入	登別商工会議所へ加盟	平成 6 年加入済	入会を継続します。
地域との意見交換の推進	お客さまの声承りボードを設置しています。	通年	店舗内において、お客さまからのご意見を伺う機会を設けております。
地域振興等の取組への協力	ご当地 WAON を通じた寄付等で協力します。	随時 8/1~8/27	ご当地 WAON の寄付金により地域振興の取組の支援を実施しました。 プレミアム商品券の取り扱い
地域イベントや行事などへの参画、協働	・登別鬼まつりに参加・協力 ・清掃や美化活動に参加 ・ポスター掲示の協力等、	随時	・コロナ禍のため毎年、実施してきた登別鬼祭り、その他、登別和太鼓演奏をはじめ各種イベントも中止となりました。 ・町内会の美化活動も中止に、ポスター掲示の協力は実施しました。

	要請があれば可能な範囲で協力します。		
コミュニティスペースの提供	要請があれば可能な範囲で協力します。	4/22・8/13・12/28	コロナ禍で登別消防主催の防災フェスタは今年をはじめ中止となりました。 登別市保健福祉部 健康推進グループ 移動献血車への協力 店頭駐車場にて実施。●
道産品のPRや販売促進への協力	道内外で北海道フェアを実施するなど道産品の拡販に努めます。	通年	毎月実施の道産デーや中元・歳暮ギフト等で道産品の拡販を実施しました。●
地域や道内の企業との取引促進	可能な限り取引を促進します。	通年	地元のお菓子や地場野菜、ご当地北海道コーナー等で北海道（登別市）の商品の品揃えを実施しています。●
リサイクル対策の推進	店頭で資源ごみの回収BOXを設置します。又、店舗から排出するごみの減量化に取り組みます。	通年	店頭で資源ごみの回収BOX（牛乳パック・トレー）を設置し回収を実施しました。店舗から排出するごみの減量化に取り組みました。●
地域教育への協力	地域の子どもたちを対象としたチアーズクラブを推進し、次世代を担う若者の育成を推進します。その他、要請があれば可能な範囲で協力します。	随時	チアーズクラブ活動はコロナ禍のため、自宅で取り組める活動を中心に実施しました。●
2. 地域基盤の形成・維持			
地域や道内からの雇用の促進と安定的雇用の確保	地域や道内の方々の雇用を積極的にするよう努めます。	随時	HP等で募集をし、地元及び道内からの雇用を積極的にするよう努めました。●
ゆとりある勤労生活の確保 (週休2日制、年末年始休暇等)	年次有給休暇、長期休日（日給月給社員のみ）、育児休職の取得を促進します。	通年	有給休暇取得率（繰越を含まず）は、日給月給社員48.2%、時給社員35.5%、日給月給社員年間20日間の長期休日100%取得、年末年始は交代での休日取得に努めました。 有給休暇取得率の100%に向けてミーティングなどを実施しています。●
従業員の職業能力開発の促進	社内資格制度や社内ビジネススクール、通信教育等を推進します。	随時	社内の教育制度や資格制度の利用促進、社内の通信教育を紹介するなど積極的に能力開発の推進に努めました。●

地域の防犯活動等への参画、協働	凶器使用の事件に対する防犯訓練を実施、 ポスター掲示等の協力を実施します。	2月25日～ 3日間	従業員に対して、凶器使用犯罪があった時の対応を訓練した。 見守り活動のポスター掲示を実施しました。
地域の防災訓練等への参画、協働	地域で開催の防災訓練等に参加するよう努めます。	随時 11月2日 10月16日	本年は参加無し。 室蘭登別防犯協会の啓発活動への場所の提供。 登別市消防の火災予防啓発活動への場所の提供。
災害時の物資の提供	登別市と「災害時における物資の供給等防災に関する協定」を締結しており災害発生時には物資の供給対応をします。	随時	本年は実施なし
災害時の緊急避難場所の提供	災害時には駐車場を避難場所として提供します。	随時	本年は実施なし。 津波避難指定ビルに認定 地震訓練実施
災害時におけるボランティア活動への支援	黄色いレシートキャンペーンや緊急支援募金実施でボランティア活動の支援に努めます。	5月	新型コロナウイルス医療従事者支援募金実施。
3. まちづくりへの協力			
市町村等がすすめる対策への協力	北海道包括連携協定に基づき、魅力的なまちづくりの推進につとめます。	随時	ご当地WAONの寄付金による地域活性化や環境保全の取組の支援を実施しました。 ポスター掲示やイベントスペースの提供等可能な限り協力しました。
地域における魅力ある景観形成への配慮	・店舗周辺の道路沿いの歩道の雑草取りを実施します。 。 ・北海道景観条例に基づき景観形成への配慮に努めます。	実施無し	コロナ禍で実施は見送りました
環境美化対策の実施	・店舗周辺の清掃活動を実施します。 ・植樹活動の参加 ・拡大清掃の実施	毎月11日 実施なし 10月	コロナ禍のため実施は見送りました。 イオン環境財団による植樹活動はありませんでした。 コロナ禍のため実施は見送りました。
4. その他			

I S O 14001の導入など 環境全般への配慮	当社は I S O 14001を取得 しており、電気使用量の削減 や食品廃棄売変率の削減、 資材使用金額の削減に努 め環境へ配慮した店舗運営 を実践します。	随時	電気使用量の削減や食品廃棄 売変率の削減、資材使用金額の 削減を継続して実施し、従業員 への教育を実施しました。
エネルギー対策の実施	・買物袋持参運動の推進、 節電・省エネ等を継続して 行います。 ・クールビズ・ウォームビ ズの推進	随時 夏・冬	買物袋持参運動を実施し持参 率向上に努めました。 店舗照明の間引きや空調調節。 特に胆振東部地震後の節電の 取り組みを全館で協力に推進 しました。 従業員の私服化を実施し、季節 に応じた服装を推進するとと もに、商品提案によるクールビ ズ・ウォームビズの促進を図り ました。

4 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 経営管理統括部
職・氏名	環境・社会貢献・広報・I R 部 部長 玉生 澄絵
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオン登別店
職・氏名	人事総務課長 坂元 百美
電話番号	0143-84-8122
電子メールアドレス	sakamoto-yumi6@aeonpeople.biz

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

2 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書(別記第6号様式)の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」(条例第30条第1項(条例附則第5項において準用する場合を含む。))の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にあつては、地域貢献活動計画書(変更後)(別記第7号様式)の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。